

1学期の終業式



3名の代表児童の 実りある1学期の振り返りを紹介します

1がっきががんばったこと 1年 かしわぎ しの
わたしが1がっきががんばったことは、二つあります。
一つめは、たしざんとひきざんのべんきょうです。わたしは、まいにちけいさんかあどで、はやくいえるようにれんしゅうしています。はじめは、すらすらいえずてをつかうこともありましたが、いまではすぐにこたえをいうことができます。たしざんは、1ふんいらないでできるようになりました。ひきざんは、まだすらすらいえないので、なつやすみもがんばります。

二つめは、あいさつです。わたしは、じぶんからさきにおおきなこえであいさつをすることをがんばっています。とうこうちゅうにちいきのひとにあいさつすると、「がっこうがんばってね。」といわれます。とてもうれしくなります。あいさつをすると、きもちがいいし、とてもうれしいです。

2がっきは、うんどうかいがあります。たいいくのじゅぎょうで、かけこのれんしゅうをがんばったので、ときょうそうで1いをめざしてがんばります。

1学期がんばったこと 3年 石井 蘭華
わたしが1学期にがんばったことは、三つあります。
一つ目は、りん時休業中の勉強です。新がたコロナのえいきょうで、学校で勉強ができなくなり、毎日、おうちで自主学習をしていました。国語や算数のふく習をしたり、自分で勉強のしかたをくふうしたりしながらがんばりました。今は、学校でみんなと勉強ができるので、とてもうれしいです。

二つ目は、算数の勉強です。わり算がはじまって、勉強がむずかしくなってきました。先生から教えてもらったことをノートにしていねいにうつつしながら、一生けんめい考えて問題をときました。だから、わり算がすらすらとけるようになりました。

三つ目は、習字の勉強です。「大」という漢字を書くとき、とてもくろうしました。とくに右はらいです。力の入れ方をだんだん強くしていくところが、なかなかうまくできませんでした。でも、がんばってうまく書けるようになったときは、とてもうれしかったです。

2学期もコロナにまけず、勉強をがんばっていきたいです。そして、友達となかよくすごしたいです。

1学期頑張ったこと 6年 工藤 丈大朗
ぼくが1学期ががんばったことは、二つあります。
一つ目は、代表委員会です。7、8月の生活目標を決めたり、学校生活の問題点の解決策を話し合ったりしました。ぼくは、みんなで力を合わせて笑顔いっぱいの大富小学校にしたいと思いました。

二つ目は、委員会の常時活動です。昇降口の前であいさつをしたり、ソーシャルスタンスの紙を持って呼びかけたりしました。みんなのあいさつが少しずつ元気になって、ぼくも元気になりました。大富小では、絶対にコロナを出さないようにしたいと思いました。

1学期にいまひとつ頑張れなかったことは、社会です。社会は、歴史の人物や政治の勉強をしました。だけれどなかなか理解できなかったです。2学期は、もっと社会の勉強をしたいと思いました。

「体験・学び・表現」のあるわくわくする授業

7月21日(火)に3年生は、りんごの摘果作業に取り組みました。5月の摘花作業は、臨時休業期間中でもあり、職員が行いました。子供たちにとっては、初めて自分たちが育てるりんごの木との対面です。たわわに実った実を根気よくもぎ落とし、予定した時間よりも早く作業を終えました。ご協力いただいている百姓寺子屋の皆さん、ありがとうございました。



5年生は、総合的な学習で「米作り」に挑戦していますが、社会科の学習との関連を図って米の食糧生産について考えました。米づくり農家が減少していることなどについて、お家の方のアンケートを集約しながら、自分の考えを深めました。ご協力ありがとうございました。



児童会スローガンのもと

コロナ禍の影響で交流活動が制限される中ですが、縦割り清掃は、実施しています。日常の中で、高学年としての役割を果たし自己有用感を高めたいと考えます。6年生の班長を中心に一生懸命に清掃に活動に取り組む児童が増えています。



7月に入り、1回目の代表委員会が開かれ、それを機に高学年としての自覚がさらに高まったと感じます。今年の児童会のスローガンは「笑顔いっぱいの大富にしよう」です。

最上川水害



7月28日から29日にかけての記録的な豪雨は、甚大な被害をもたらしました。本校では、集団での一斉下校や登校時刻を遅らせるなどの教育課程の変更を行い対応しました。大富地区全域に避難勧告が出され、避難所で不安な一夜を過ごした児童もおりましたが、住宅等の被害はなく安堵いたしました。

年度当初には、7月15日に授業参観と緊急事態を想定した引き渡し訓練を予定しておりましたが、コロナ禍の中で中止とさせていただきます。今回の豪雨災害を受けて、危機管理の重要性を再認識いたしました。そこで、夏季休業中に職員による引き渡し訓練を実施します。また、10月16日(金)には、水害を想定した避難訓練(大富中への避難)を実施する予定です。

遊具「山形雲梯」楽しみ!

7月14日(火)に令和2年度の第1回以心会幹事会が行われました。本会は、大富小学校卒業生並びに本校現職員及び地区居住者をもって会員とし、経費の入会金によって本校の発展に関する後援並びに事業を行っています。



今年度の創立130周年記念事業の一環として、ステージ幕更新の積み立てを行ってきましたが、子供たちにできるだけ早く還元したいという思いから、目標額に達した昨年度に更新させていただきました。大富フェスティバル(学芸会)では、更新したステージ幕の中で、晴れやかに発表することができました。

今年度の事業として、「ステージ幕更新積み立て」から「校庭遊具更新積み立て」に変更し、その繰越金と今年度の募金から「山形雲梯」を設置させていただくことになりました。

昨年度、安全面から大富小わくわくランドの遊具の撤去を行いました。外遊びが大好きな子供たちにとって、新たな遊具の設置は、最もうれしいことです。

幹事会后、すぐに発注しましたが、2カ月程かかり完成は9月中旬頃になりそうです。